

令和2年度塩竈市下水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

イ. 処理状況

本年度の下水道事業の年間総処理水量は、7,849,640 m³(21,447 m³/日)で、前年度 7,754,077 m³(21,244 m³/日)に比較して 95,563 m³(262 m³/日)1.23%増加しました。

年間有収水量は、6,135,038 m³(16,762 m³/日)で、前年度 6,086,539 m³(16,675 m³/日)に比較して 48,499 m³(133 m³/日)0.80%増加しました。

有収率は、78.16%で、前年度 78.49%に比較して 0.33 ポイントの減となりました。

年度末の処理区域内戸数は、23,781 戸で、前年度 23,635 戸に比較して 146 戸 0.62%増加しました。

ロ. 建設改良の状況

○ 建設改良事業

主な改良工事として、伊保石地区と梅の宮地区で計 3 か所に宅内貯留施設設置工事を実施し、市内一円で口径 100～350mm、総延長 21.0m の雨水・汚水管設置工事などを実施しました。

○ 災害復旧事業

本事業は、下水道施設等の災害復旧事業補助金の交付決定に基づき実施する事業です。

本年度の公共下水道事業は、東日本大震災に係る平成 31 年度繰越分として、北浜公園の雨水貯留施設と調整池遠方監視設備の設置などを実施しました。令和元年度台風 19 号に係る令和 2 年度事業分として、千賀の台汚水中継ポンプ場の機械・電気整備工事などを実施しました。

また、漁業集落排水事業は、東日本大震災に係る平成 30 年度繰越分および平成 31 年度繰越分として、寒風沢・野々島地区にて口径 150～200mm、総延長 612.0m の管布設工事などを実施しました。

○ 復興交付金事業

本事業は、下水道施設等の復興交付金事業補助金の交付決定に基づき実施する事業です。

東日本大震災に係る平成 31 年度繰越分として、越の浦地区の水路整備工事、新富町地区の口径 300mm、総延長 8.0m の雨水管布設工事と側溝 65.0m の設置工事などを実施しました。

ハ. 財政状況 * ()内は税込決算数値

本年度の収益的収入は、4,548,951,863 円(4,669,259,247 円)となりました。これは、営業収益で 1,814,567,720 円(1,929,482,075 円)及び営業外収益で 2,707,488,930 円(2,711,258,958 円)、特別利益で 26,895,213 円(28,518,214 円)によるものです。

収益的支出は 4,056,802,384 円(4,147,637,598 円)となりました。これは、営業費用で 3,624,689,778 円(3,677,375,734 円)及び営業外費用で 352,141,754 円(390,283,854 円)、特別損失で 79,970,852 円(79,978,010 円)によるものです。

これらの結果、本年度は 492,149,479 円の純利益を生じ、利益剰余金は 492,149,479 円となりました。

資本的収支は、総収入 2,958,203,640 円(うち仮受消費税 23,372 円)に対し、総支出 4,707,432,698 円(うち仮払消費税 116,522,638 円)となり、収入不足額 1,749,229,058 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 44,998,064 円、当年度分損益勘定留保資金 1,007,302,160 円、引継金 128,854 円、繰越工事財源 249,205,606 円、当年度利益剰余金処分量 447,594,374 円で補てんしました。